

# 平成 24 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	岐阜市勤労会館	所管課	産業拠点運営課
所在地	岐阜市曙町四丁目19番地1		
指定管理者名	岐阜地区労働組合協議会 会長 小牧淳		
指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	3,949,000円		
施設の設置目的	勤労者の福祉を増進し、合わせて文化、教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:383.27㎡ 多目的ホール、貸室(2室)		

## ●利用状況

	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期	H22 上半期
利用者数(単位:人) ※多目的ホールのみ	3,215	3,716	3,941	2,766	3,139
各室稼働状況(%)	貸室1	100.0	100.0	100.0	100.0
	貸室2	100.0	100.0	100.0	0.0
	多目的ホール	27.1	39.5	36.9	28.0

※平成24年度上期より、施設の稼働率は各室毎の使用料収入をその室で得られる最大利用金額で割り戻して算出しています。

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間・及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①供用日・供用時間・使用許可基準を遵守している。 ②運営に適切な人員配置がなされており、業務が滞るような事案は発生していない。…3人体制(館長、事務員2名) また、定期的(平成24年度上期は8月3日に実施)に職員研修を実施し、職員が気づいた点の情報共有を図っている。 ③平成24年度4月よりパンフレットをわかりやすいものに改刷し、各所(市役所、勤労者施設等)に設置しており、広報活動への取組が見られる。 ④多目的ホール横にアンケートボックスを設置している。 ⑤苦情に対して適切に対応している。
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務 ④施設に必要な消耗品の購入	①日常的に実施されている。 ②日常的に実施されている。 ③当初予定に基づき、適切に実施されている。(年2回実施 5月11日に1回目実施) ④過不足なく、適切に購入されている。
施設修繕	①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①当初事業計画に基づき、4月に冷却水ポンプの整備を実施。適切な修繕が実施されている。 ②特に無し。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①個人情報漏えい等は発生しておらず、適切な取扱いがなされている。 ②災害時の対応について、職員研修等を実施し、周知徹底が図られている。 ③当施設の条例を含めた関係法令を遵守した管理・運営がなされている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成24年度(2012年度)上半期のモニタリング(会館利用者アンケート)を9月14日(金)～10月13日(土)の1か月間実施
利用者アンケートの実施結果	①建物の位置・場所が分かりづらい ②公共交通機関が無いので不便 ③宣伝不足 ④予約手続きの簡素化、イス・機の軽量化 ⑤会館職員の接遇・案内良好 ⑥再利用したい人が多い ⑦公共施設の減少の中、低料金での利用に対する評価が高い
利用者からの要望・苦情と対処・改善	◆トイレの洋式化について要望があり、行政に対応を依頼しています ◆駐車場のポール改善について要望があり、対応を検討しています ◆1階会議室の空調設備の改善について、指定管理者にて対応を検討しています

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	B	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき実施されているか。また、施設の認知度向上や利用促進のための適切な広報活動ができていないか。	B	B	B
		区分評価			B	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	B	B	B
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。	A	B	B
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝や施設の設置目的に沿った魅力的な事業の実施により、利用者の拡大を図っているか。	B	B	B
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・質の高いサービスを提供するために、利用者の声を把握する機会を設けるとともにセルフモニタリングは実施されているか。	B	A	A
		区分評価			B	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	収支計画の妥当性	・収支予算と実績とは大きく乖離していないか。	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	B	B	B
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	B	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制と人材育成の方策	・業務に精通した監督者が配置され、スタッフの管理、監督体制が確立されているか。	B	A	A
		単体の場合、その組織の安定性	・経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。	A	A	A
		単体の場合、その組織内の役割分担及びリスク分担などの確実性及び妥当性	・役割分担及びリスク分担が明確になっているか。	A	B	B
		区分評価			A	

貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	・地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用を積極的に行なっているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
	区分評価					A

### ●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	予算執行率が半期でほぼ50%となるなど、予算は適正に執行しているが、今後、経費削減に向けて更なる努力が必要であると考えている。また、施設の利用者増に向けた取組みも必要であると考えている。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	会館の老朽化に伴い、施設・設備の改善・改修について検討が進んでいる。安定したサービスの提供・職員研修・自治会に対する貢献などについてより一層推進していきたい。
今後の取組み	①会館利用率アップの為に、取組みを進める。(目標40%) ②立て看板の設置・会館設備の改善を目指す。 ③会館使用料減免率の見直し。

### ●所管課の意見

<p>施設の管理運営状況は概ね良好である。 施設パンフレットを刷新するなど利用者増に対する新たな取組が行われたことは評価するが、アンケート結果を見ても新たな取組による効果はまだ表れていない。 また、利用件数・利用人数・使用料収入から見た稼働率がいずれも前年を下回っており、施設の利用者増に向けての更なる取組を行うよう指導する。 施設管理費については、光熱水費で前年度を上回る支出があった。管理経費縮減に向けた具体的な取組の実施を指導する。</p>
---

### ●指定管理者評価委員会の意見

<p>施設の管理運営を全体的に見ると、概ね問題なく実施されているが、項目ごとに見ると、要求水準に満たない項目もあり、一層の努力を要する。 場所がわかりづらいという利用者の意見にもあるように、PR活動などソフト面における取組みをしっかりと行い、利用者へのサービス向上を目指すこと。 また、経費削減においては、具体的な方策が見受けられず、早急に方策を検討すること。</p>
--